<u>MPE720 Ver6.36 Lite バージョンアップ情報</u>

1. 機能追加·改善項目

1.1 Ver6.36 バージョンアップ情報

MPE720 Ver.6.35 Lite → Ver6.36 Lite の機能追加・改善項目は次の通りです。

No.	機能項目	分類
1	ACCMODEのモード4に対応	機能改善

(※1):Windows 7, Windows VistaのOS環境で,既にMPE720 Ver.6.31以前のMPE720 Ver.6 を使用していた場合に、MPE720 Ver.6.33以降で追加された軸セットアップウィザード機能への サーボ機種(Σ -V miniシリーズ)追加などの情報(データベースに追加された最新の情報)で動作 しない場合があります。

操作手順については、次頁を参照ください。

【Windows 7、Windows Vista環境での使用方法について】

Windows 7、Windows VistaのOS環境で、MPE720 Ver.6を使用した場合、以下の現象が発生することがあります。

<原因>

Windows 7, Windows VistaのOS環境で、既にMPE720 Ver.6.31以前のMPE720 Ver.6を使用していた場合に、 MPE720 Ver.6.33以降で追加された軸セットアップウィザード機能へのサーボ機種(Σ-V miniシリーズ)追加などの情報 (データベースに追加された最新の情報)で動作しない場合があります。

<対策>

バッチファイルを使用し、下記フォルダを削除します(※1)。 C:¥Users¥ユーザ名(※2)¥AppData¥Local¥VirtualStore¥Program Files¥Common Files¥YASKAWA¥CimScope

<手順>

1. MPE720 Ver.6インストーラに同梱されているバッチファイルをデスクトップにコピーします。 【ダウンロード版の場合】

MPE720Ver6_xxx(%3)¥Tools¥Cleanup¥32bit¥MPE720Ver6_32bit.bat

【CD版の場合】

D(%4):\Tools\Cleanup\32bit\MPE720Ver6_32bit.bat

2. コピーしたバッチファイルを選択し、ダブルクリックで実行します。

MPE720Ver6_32bit.bat

~	N		
א אר-םאכב ו 🔤 🗸	ネル 🕨 システムとセキュリテ	イ・システム - 4 コン	▶□
コントロール パネル ホーム	コンピューターの基本的な	青報の表示	C
💡 デバイス マネージャー	Windows Edition		
👂 リモートの設定	Windows 7 Home Premium Copyright © 2009 Microsoft Corporation. All		
🦻 システムの保護			
💡 システムの詳細設定	rights reserved.		
	Windows 7 の新しいエディションの追加機能の取 得		
	システム		
	評 価:	110 Windows エクスペリエンス インデック	クス
	プロセッサ:	Intel(R) Core(TM) i5-2410M CPU @ 2.30G 2.30 GHz	Hz
	実装メモリ (RAM):	2.00 GB (1.85 GB 使用可能)	
	システムの種類:	32 ビット オペレーティング システム	
関連項目	ペンとタッチ:	このディスプレイでは、ペン入力とタッチ入	力(a利
アクション センター		用できません	
Windows Update	コンピューター名、ドメインおよびワークグループの設定		
パフォーマンスの情報とツー	コンピューター名:	admin-PC 😵 設定の変更	
	フル コンピューター名:	admin-PC	

3. コマンドプロンプト上で「y」を入力し、Enterボタンを押下します。



4. 削除処理終了後、コマンドプロンプト上で、Enterボタンを押下します。



(※1):MPE720 Ver.6を使用する各ユーザアカウントで仮想フォルダがコピーされますので、各 ユーザアカウントで実施ください。

(※2):ログインしているユーザアカウント名が入ります。

(※3):インストールするバージョンによりパス名が変更されます。

(※4):CD/DVDドライブ名が入ります。

(※5): MPE720 Ver.6インストール時、インストール先を変更した場合は、インストールしたパス に合わせて手動で仮想フォルダの削除を実施ください。

2. 修正内容詳細

No.1 ACCMODE のモード4 に対応

モーションプログラムで、ACCMODEのモード4(次ブロック速度指定付き加減速モード)に対応しました。

また、下記のモーションアラームを追加しました。

1. ACCMODEの範囲チェック

アラーム名称:

アドレスMが範囲外

アラーム原因:

ACCMODE命令において、設定範囲を超えた指令を行っている。

2. ACCMODE別アドレス指定チェック

アラーム名称:

指定アドレスエラー

アラーム原因:

MVS/MCW/MCC/SKP命令において、設定したACCMODEに使用しないアドレスを指定した。

【対応バージョン】

機器	対応バージョン
MP2000シリーズ	Ver2.86以降